

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	目標値	本年度の実績値	本年度の目標値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
37202丸亀市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	児童数が多い校区は今後のスタッフ確保の体制を整えたり、児童数が少ない校区は子どもたちどう活動をするか等地域によって課題は様々である。放課後子供教室を開設していない未開室校区もあり、住んでいる地域によって体験格差が生まれる可能性があるため、今後の新たな担い手発掘が必要だ。	地域での体験活動に参加できる児童が増えるよう、放課後子供教室の規模拡大のサポートを行うとともに今後も継続して、未開室校区へのアプローチを行う。	令和6年度には高校生ボランティアを募集することで、スタッフとは違った立場の生徒と関わることで、児童、生徒双方の良い経験となった。令和7年度には丸亀市社会福祉協議会と連携し「高校生ボランティア部」という事業を活用したことで、さらに多くの高校生が関わることであった。	放課後子供教室未開室校区での新規開室や活動の規模拡大を行うことにより、より多くの児童に体験活動を届けることができる。	参加した児童の延べ人数	760	人	700	760	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた	目標値を上回ることで、多くの児童に体験活動を届けることができた。しかし、依然として未開室の校区もあり体験格差があることから、未開室校区での新規開設を目指す。	市HP

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。